



号外

埼玉県(第1区版)
2010年6月10日発行

民主党プレス民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
TEL03-3505-9908(代表)

民主党埼玉県連広報局
さいたま市浦和区高砂3-6-16
Tel 048-833-3500
Fax 048-833-3503
URL <http://minshu.org>
E-mail info@minshu.org

2010・夏号

民主党埼玉県第1区総支部
衆議院議員 たけまさ公一事務所
浦和事務所
さいたま市浦和区北浦和 3-6-11
松本ビル 2F
TEL048-832-3810 FAX048-832-3846
岩槻事務所
さいたま市岩槻区本町 5-5-12
TEL048-749-6801 FAX048-749-6802
国会事務所
東京都千代田区永田町 2-1-2
衆議院第2議員会館 312号室
TEL03-3508-7062 FAX03-3519-7715

財政再建を断固やりぬく！ 成長戦略と財政再建は車の両輪

菅 新総理誕生！党再生へ！

六月一日に鳩山総理が辞意表明。普天間問題による社民党の政権離脱と政治と金について責任を取ったこと。そして、小沢幹事長も辞任。党再生、日本再建への強い思いを持ち、六月四日民主党両院議員総会での新代表選出投票に臨みました。菅直人衆議院議員を新代表に選出、続いて、午後の衆議院本会議で第九四代内閣総理大臣に指名。国民の皆様の期待にこたえるべく、新総理のもと諸改革を実行していきます。特に後述する「成長戦略」と「財政再建」中期財政フレームには政府、党をあげ、全力で取り組んでまいります。

成長戦略

昨年末に新成長戦略として発表した三項目は「観光」「環境」「健康」が柱となります。具体的には

- 1、観光立国 地域活性化
- 二〇二〇年までに訪日外国人を二五〇〇万人、経済波及効果一〇兆円、新規雇用五六万人を目指す。

- 2、グリーン・イノベーションによる環境・エネルギー大国戦略
- 五〇兆円超の環境関連新規市場、一四〇万人の新規雇用、日本の民間技術を生かし一三億トン以上の温室効果ガスの削減を目指す。

- 3、ライフ・イノベーションによる健康大国戦略

医療・介護・健康関連の産業育成と雇用の創出、新規市場四五兆円、新規雇用二八〇万人を目指す。

特に、外務省では、

- 1、EPA・FTAの締結促進
- 現在一一の国・地域で発効しているEPA(経済連携協定)をさらに五つの国・地域との締結を目指しております。武正議員は三月末に韓国を訪問し、両国間のEPA/FTAについては日韓両国関係の緊密化、日韓両国が東アジア、大洋州の経済連携のリーダーシップをとっていくことが重要と説明、認識を一致しました。また、柳明桓(ユミョンファン)長官に早期の交渉再開に向け努力と支

援を依頼しました。五月中旬には韓国慶州市において日韓外相会談が開催され、岡田外相から柳明桓(ユミョンファン)長官に、日韓EPAについて、鳩山総理の強い意向として早期の交渉再開と加速化を伝えました。これらの大臣、副大臣の事前調整をへて、五月末に韓国・済州島での日韓首脳会談が行われました。両首脳はEPA交渉の強化と迅速化に合意しました。

- 2、インフラパッケージ輸出戦略

日本が強みを持つ原子力発電所、新幹線、水をはじめとする環境インフラ等の輸出を積極展開。外務省としては、円借款の迅速化など他省との連携を検討。相手国のニーズに合致し日本が強みを発揮できるものをトップセクター、オールジャパンで売り込んでいきます。

財政再建

三月末時点での国債発行残高、地方債発行残高、その他の債権の合計は千兆円を超えています(別表参照)。新政権は

国及び地方の長期債務残高 (単位 1000 億)

	平成 22 年 3 月末 現在高	対前年度末 に対する増減
普通国債	5,940	480
財投債	1,222	88
借入金・交付国債等	607	3
政府短期証券	1,060	25
国の長期債務残高計	8,829	364

地方の長期債務残高	2,000	20
-----------	-------	----

国及び地方の長期 債務残高計	10,829	384
-------------------	--------	-----

2010.3 末

前政権から引き継いだこの莫大な借金を前に、逃げも隠れもしません。平成二二年度からの三年間の財政運営のルールは、政治主導・トップダウン型の予算編成方式、ペイアズユール原則、つまり支出に見合う財源確保が原則、財政赤字縮減ルールこれらのルールを組み合わせ歯止めのない国債発行額増加の抑制に向け、政府の強いコミットメントを示していきます。成長戦略が半歩前を行き、財政再建とは車の両輪のごとく。この難しい舵取りを成し遂げるためには国民の皆様のご理解ご協力が欠かせません。

事業仕分け・行政事業レビュー

税金の使い方方を政治主導で見直す新政権。自ら改革に取り組む政府、諸官庁に、そして外部の目が届く仕組みに作り変えることが肝心です。外務省でいえば昨年の「在外勤務手当て見直しPT」、今年二月から三月にかけての「独立行政法人・公益法人見直しタスクフォース」、四月から始めた「行政事業レビュー」を通じて外務省独自の事業仕分けを行うことで、自らの改革、外部の目の届く仕組みづくりに務めます。

その一例が、独立行政法人評価委員会に「コンプライアンス部会」「事業効果部会」を設けたことです。それぞれ評価委員二名に、若手の専門委員二名を加えてのスタートとなりました。「コンプライアンス部会」は、これまで契約の適正化を求め



外務副大臣
衆議院議員

たけまさ公一
プロフィール

たけまさ公一ホームページ <http://www.takemasa.org>
 県立浦和高校、慶応義塾大学法学部政治学科卒業
 松下政経塾(第5期生) 埼玉県議会議員2期
 衆議院議員4期(外務委員会委員)
 外務副大臣

て作った「外務省契約監視委員会」「独立行政法人契約監視委員会」との連携を図り、統治力バナンスが働く仕組みを求め、細部にわたっても目を届かせます。「事業部会」は、効率性のみならず、事業の「効果」という面にもスポットをあてること为目的であります。

これらの政治主導の徹底によつて、平成二三年度の予算の概算要求(八月末提出、公表)に反映させていくのが目的です。

たけまさ公一推薦!

即戦力・突破力! あの中東の専門家が国政に挑戦!

民主党埼玉県参議院選挙区
第5総支部長

大野もとひろ

埼玉県川口市出身 46歳 慶應義塾大学卒業後、国際大学で中東研究の博士号取得。外務省勤務を経て中東調査会上席研究員。中東研究の第一人者として著作、TV・ラジオ出演多数。防衛省、経産省、内閣府等の委員歴任。湾岸戦争時には、人質救出に貢献。イラク戦争前には国会で「イラクは国際社会に大量破壊兵器の脅威を及ぼしえない。開戦すれば、戦後のイラクは長期混乱する。」と発言、一石を投じる。彩の国国際親善大使。家族は妻、子供3人。学生時代はアメフト、柔道に没頭。趣味は落語・音楽

